


環境省・オフセット・クレジット認証運営委員会
(事務局:気候変動対策認証センター)御中

平成 23 年 3 月 31 日

オフセット・クレジット(J-VER)プロジェクト登録依頼書

オフセット・クレジット(J-VER)制度における妥当性確認が終了しましたので、プロジェクト登録を依頼します。

プロジェクト名 ¹			
オリックス株式会社による大本紙料株式会社(神戸市)における太陽光発電設を用いた温室効果ガス排出量削減事業			
【依頼者】プロジェクト代表事業者			
事業者名(フリガナ)	オリックス株式会社		
住所	東京都港区浜松町二丁目 4 番 1 号		
代表者氏名	井上 亮	代表者役職	代表執行役
担当者氏名	内田 太郎	担当者 所属部署・役職	環境エネルギー部
担当者 E-mail	taro_uchida@orix.co.jp	担当者電話番号	06-4799-4906
プロジェクト事業者・プロジェクト参加者			
プロジェクト事業者名	大本紙料株式会社		
プロジェクト参加者名			
オフセット・クレジット(J-VER)取得予定者			
事業者名(フリガナ)	大本紙料株式会社		
	以下のうち当てはまる項目に☑ <input type="checkbox"/> 本プロジェクトのプロジェクト代表事業者である。 <input checked="" type="checkbox"/> 本プロジェクトのプロジェクト事業者である。 <input type="checkbox"/> 本プロジェクトのプロジェクト参加者である。		
妥当性確認機関			
妥当性確認機関名	日本海事検定キューエイ株式会社		

¹ プロジェクト名は、抽象的な表現を避け、「〇〇県△△事業者による□□（排出削減技術）を用いた温室効果ガス排出削減事業」のように、先にプロジェクト実施場所やプロジェクト事業者名を入れる等により、第三者に事業内容が伝わりやすいものとしてください。但し、事業の愛称やキャッチコピーをサブタイトルとしてつけていただくことは可能です。

プロジェクト情報																																																																									
プロジェクト 概要 ²	<p>*(具体的な内容を簡潔に記載すること。)</p> <p>【プロジェクトの目的・内容】</p> <p>太陽光発電設備の導入によるCO2排出量の削減</p> <p>太陽光発電設備を導入することにより、使用する電力の一部が、今まで関西電力より供給されていた電力と代替され、事業所の発電消費量を削減し、CO2排出量を削減する。</p> <p>【適格性基準との整合性】</p> <p>ポジティブリスト番号 No.E024 ver. 1.0</p> <p>【法令遵守状況】</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th></th> <th>該当しない</th> <th>該当する</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1</td> <td>大気汚染防止法</td> <td><input checked="" type="checkbox"/></td> <td><input type="checkbox"/>具体的に:</td> </tr> <tr> <td>2</td> <td>水質汚濁防止法</td> <td><input checked="" type="checkbox"/></td> <td><input type="checkbox"/>具体的に:</td> </tr> <tr> <td>3</td> <td>騒音規制法</td> <td><input checked="" type="checkbox"/></td> <td><input type="checkbox"/>具体的に:</td> </tr> <tr> <td>4</td> <td>振動規制法</td> <td><input checked="" type="checkbox"/></td> <td><input type="checkbox"/>具体的に:</td> </tr> <tr> <td>5</td> <td>景観法</td> <td><input checked="" type="checkbox"/></td> <td><input type="checkbox"/>具体的に:</td> </tr> <tr> <td>6</td> <td>廃棄物の処理及び清掃に関する法律</td> <td><input checked="" type="checkbox"/></td> <td><input type="checkbox"/>具体的に:</td> </tr> <tr> <td>7</td> <td>環境影響評価法</td> <td><input checked="" type="checkbox"/></td> <td><input type="checkbox"/>具体的に:</td> </tr> <tr> <td>8</td> <td>建築基準法</td> <td><input checked="" type="checkbox"/></td> <td><input type="checkbox"/>具体的に:</td> </tr> <tr> <td>9</td> <td>消防法</td> <td><input checked="" type="checkbox"/></td> <td><input type="checkbox"/>具体的に:</td> </tr> </tbody> </table> <p>【採用技術】</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>機器名</th> <th>メーカー名</th> <th>耐用年数</th> <th>導入時期</th> <th>備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>太陽電池モジュール</td> <td>カネカ</td> <td>15年</td> <td>2011年3月15日</td> <td>型番:U-NB115 出力:115W</td> </tr> <tr> <td>パワーコンディショナー</td> <td>山洋電気</td> <td>10年</td> <td>2011年3月15日</td> <td>型番:P83B104R 出力:100kW</td> </tr> <tr> <td>表示パネル</td> <td>日本電気</td> <td>5年</td> <td>2011年3月15日</td> <td>型番:LCD-E201W サイズ:20inc</td> </tr> </tbody> </table> <p>【モニタリング方法】</p> <p>測定器導入による実測</p> <p>【GHG 算定式の方法論への準拠性】</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>該当する</th> <th>準拠の説明</th> <th>説明</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td><input type="checkbox"/></td> <td>全く準拠しない</td> <td></td> </tr> <tr> <td><input type="checkbox"/></td> <td>一部準拠しない</td> <td></td> </tr> <tr> <td><input checked="" type="checkbox"/></td> <td>全て準拠する</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>			該当しない	該当する	1	大気汚染防止法	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/> 具体的に:	2	水質汚濁防止法	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/> 具体的に:	3	騒音規制法	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/> 具体的に:	4	振動規制法	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/> 具体的に:	5	景観法	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/> 具体的に:	6	廃棄物の処理及び清掃に関する法律	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/> 具体的に:	7	環境影響評価法	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/> 具体的に:	8	建築基準法	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/> 具体的に:	9	消防法	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/> 具体的に:	機器名	メーカー名	耐用年数	導入時期	備考	太陽電池モジュール	カネカ	15年	2011年3月15日	型番:U-NB115 出力:115W	パワーコンディショナー	山洋電気	10年	2011年3月15日	型番:P83B104R 出力:100kW	表示パネル	日本電気	5年	2011年3月15日	型番:LCD-E201W サイズ:20inc	該当する	準拠の説明	説明	<input type="checkbox"/>	全く準拠しない		<input type="checkbox"/>	一部準拠しない		<input checked="" type="checkbox"/>	全て準拠する	
			該当しない	該当する																																																																					
	1	大気汚染防止法	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/> 具体的に:																																																																					
	2	水質汚濁防止法	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/> 具体的に:																																																																					
	3	騒音規制法	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/> 具体的に:																																																																					
	4	振動規制法	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/> 具体的に:																																																																					
	5	景観法	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/> 具体的に:																																																																					
	6	廃棄物の処理及び清掃に関する法律	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/> 具体的に:																																																																					
	7	環境影響評価法	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/> 具体的に:																																																																					
	8	建築基準法	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/> 具体的に:																																																																					
9	消防法	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/> 具体的に:																																																																						
機器名	メーカー名	耐用年数	導入時期	備考																																																																					
太陽電池モジュール	カネカ	15年	2011年3月15日	型番:U-NB115 出力:115W																																																																					
パワーコンディショナー	山洋電気	10年	2011年3月15日	型番:P83B104R 出力:100kW																																																																					
表示パネル	日本電気	5年	2011年3月15日	型番:LCD-E201W サイズ:20inc																																																																					
該当する	準拠の説明	説明																																																																							
<input type="checkbox"/>	全く準拠しない																																																																								
<input type="checkbox"/>	一部準拠しない																																																																								
<input checked="" type="checkbox"/>	全て準拠する																																																																								

【モニタリング体制】	
プロジェクトフロー	担当者
<p>モニタリング報告書 ← [最終認証]</p>	<p>管理責任者 大本紙料株式会社 宇都 功二</p>
<p>月次、年次でのデータ取りまとめ ← [月次データ集約]</p>	<p>データ集約担当 オリックス株式会社 環境エネルギー部 内田 太郎</p>
<p>データ保管 ← [計測された日次データ管理]</p>	<p>データ管理担当者 大本紙料株式会社 西原 舞</p>
<p>【QA / QC 体制】</p> <p>(1) 教育訓練</p> <p>管理責任者による、管理担当が不在時に代理で管理を行う者に対する計測器の使用法・閲覧法の周知。J-VERの制度については、2010年12月15日に、概要説明を行った。 参加者：オリックス株式会社 乾、内田 大本紙料株式会社 金田、宇都</p> <p>(2) 情報の保管</p> <p>測定された月次データは測定・維持管理担当職員(内田 太郎)が記録する。記録データは本プロジェクト責任者に報告し、PCにて保管する。また、プロジェクト責任者の指示に従い、プロジェクト実施状況を記録するための写真やビデオデータを保存する。</p> <p>(3) データの確認</p> <p>データ確認は、年次データにより、年間の発電電力量を管理責任者が把握する</p> <p>(4) 内部監査</p> <p>内部監査の実施者は、年1回以上、次の観点から本プロジェクトが「プロジェクト計画書」および本「モニタリングプラン」通りに実施されていることを確認し、その結果を記録(実施日、実施者、各確認項目の○または×の結果)として保管する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「プロジェクト計画書」に記載される適格性基準への準拠状況、プロジェクト概要、実施場所等に大きな変更がないこと(大きな変更がある場合には、プロジェクト変更を気候変動対策認証センターに申請する) ・「モニタリングプラン」に記載される、モニタリングポイント、モニタリング頻度、モニタリング体制に変更がないこと ・「モニタリングプラン」に記載される、各種モニタリング、算定、記録が行われていること ・「モニタリングプラン」に記載される、教育研修、情報の保管、データの確認、計測機器の管理が行われていること ・その他、各種状況変化(法令の制定、外部環境の変化等)により「プロジェクト計画書」に記載される法令対応の必要性等に変更がないこと <p>(5) 測定機器の維持・管理</p> <p>管理責任者は計測器の使用を把握し、維持管理に努める。メーカー保証7年であり、プロジェクト実施期間内である。</p>	
プロジェクト実施場所	(プロジェクト実施場所が複数ある場合は、全ての住所を表形式等で記述する。) 兵庫県神戸市灘区向洋町東 3-17

<方法論 R001・R003 のみ> プロジェクト対象面積							
プロジェクト期間		2011年 4月 1日 ~ 2013年 3月 31日(2年 0ヶ月)					
クレジット期間		2011年 4月 1日 ~ 2013年 3月 31日					
プロジェクト計画開始届提出日		2011年 2月 日					
妥当性確認終了日		2011年 3月 日					
想定削減・吸収量	年度	2008	2009	2010	2011	2012	合計
	t-CO23				56	47	103
適用モニタリング方法ガイドライン		オフセット・クレジット(J-VER)制度モニタリング方法ガイドライン (_____ プロジェクト用) ver. _____					
適用方法論		方法論番号	No. E. 024 ver. 1.0				
		方法論名称	太陽光発電による系統電力の代替				
ダブルカウントの防止措置							
ダブルカウントの防止の措置を講ずる事業者		(プロジェクト代表事業者と同一の場合は記入不要)					印
公的な報告・公表制度(判明している公的の制度)		オリックス株式会社・大本紙料株式会社は、他のクレジット制度等に対して、本件に関する排出削減量を主張しない					
自主的な報告・公表対象(対象となるホームページ、環境報告書等)		オリックス株式会社・大本紙料株式会社では、取得したオフセット・クレジット(J-VER)を他社に引き渡した場合、ホームページや環境報告書等で自社排出量の削減が行われたといった主張は行わない。					
備考欄							

以上